

**平成 30 年度 多面的機能支払交付金事例研究会 開催要領（案）****1. 開催趣旨**

農業・農村の多面的機能の発揮の促進に向け、先進的な活動事例の情報を共有し、活動の更なる充実や活動組織間等のネットワーク形成を図ることを目的に、本事例研究会を開催する。

**2. 日 時**

- (1) 事例発表 平成 30 年 10 月 30 日（火） 13 時 00 分から 17 時 00 分まで  
(2) 現地視察 平成 30 年 10 月 31 日（水） 9 時 00 分から 12 時 00 分頃まで

**3. 場 所**

- (1) 事例発表 滋賀県立男女共同参画センター（G-NET しが）大ホール  
（滋賀県近江八幡市鷹飼町 80-4）【JR 近江八幡駅南口より徒歩 10 分】  
(2) 現地視察 ・魚のゆりかご水田協議会（滋賀県東近江市）  
・箱庭の里 奥嶋の集い（滋賀県近江八幡市）

**4. 参集範囲**

- ・多面的機能支払交付金の活動組織の構成員
- ・地方公共団体、推進組織、都道府県土地改良事業団体連合会の担当者等

**5. 定 員**

- (1) 事例発表 300 名程度（ホール定員 500 名）  
(2) 現地視察 80 名程度

**6. 内 容**

- (1) 事例発表  
1) 基調講演（20 分程度）  
2) 事例発表（1 テーマにつき発表 30 分、質疑 10 分程度）  
    テーマ 1 生態系の保全  
    テーマ 2 多様な団体の参画による活動継続の工夫  
    テーマ 3 事務負担軽減に向けたシステム化の推進

## 3) 意見交換

※事例発表終了後、参加者交流会を予定（調整中、場所は会場内を予定）

- (2) 現地視察（集合・解散は近江八幡駅前を予定）

**7. 主 催**

農林水産省農地資源課多面的機能支払推進室、近畿農政局、滋賀県、滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会、全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会